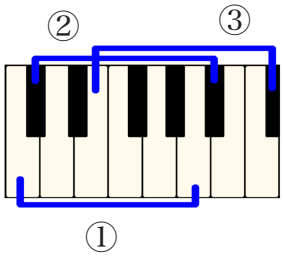
【 楽典９ 初級課題 音程⑤ ６度】

名前：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

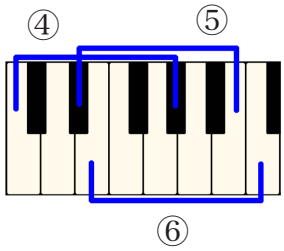
since 1904

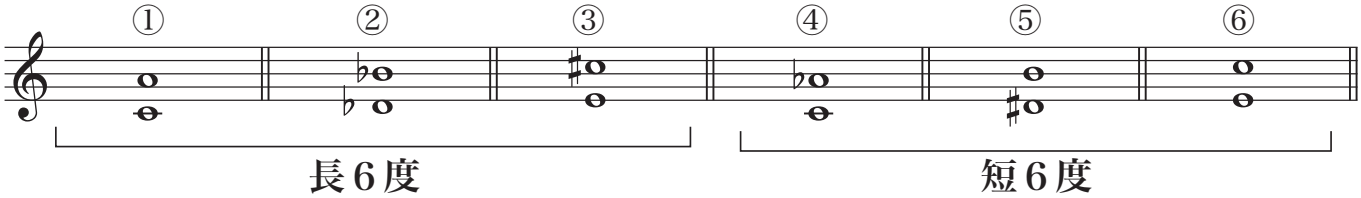
●下の図の通り、音と音の間に半音８つ分の音の隔たりをもつ６度を**長６度**と呼び、音と音の間に半音７つ分の音の隔たりをもつ６度を**短６度**と呼びます。

【長６度】



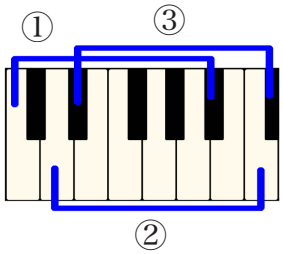
【短６度】



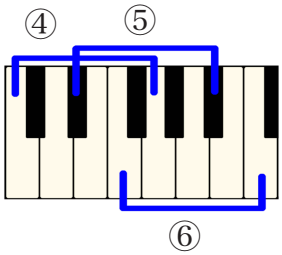


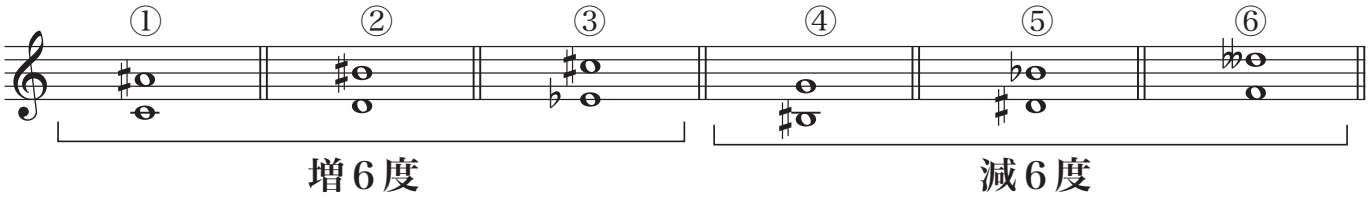
●**長６度**よりもさらに半音分広くなった音の隔たりを**増６度**、短６度よりもさらに半音狭くなった音の隔たり（見た目では完全５度と同じ隔たりになります。）を**減６度**と呼びます。

【増６度】

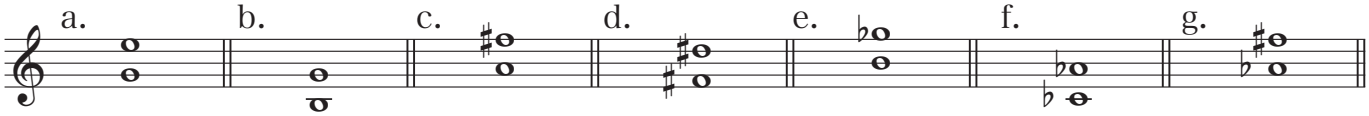


【減６度】

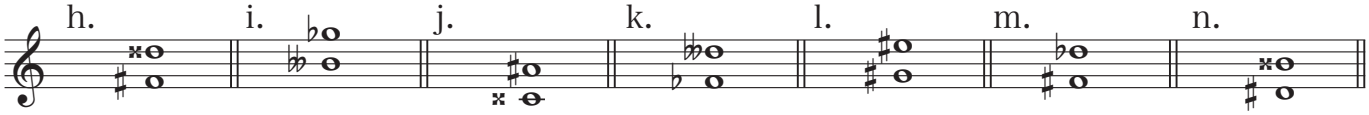




練習問題　次の各音程を（　　）に答えましょう。



(　　)(　　)(　　)(　　)(　　)(　　)(　　)



(　　)(　　)(　　)(　　)(　　)(　　)(　　)